

【記入例1】

別紙5

排水水の排水系統別の汚染状態及び量

COD、窒素含有量、燐含有量の項目別に記載する。(合計3シート必要)

		指定項目の別		化学的酸素要求量(COD)							
特定排水水	業種 その他の区分	汚染状態 (mg/l)		水 量 (m <sup>3</sup> /日)					汚濁負荷量 (kg/日)		※
		通常	最大	通常	最大	Qco	Qci	Qcj	通常	最大	
	131	50	60	380	450	400		50	19.0	27.0	
	134	20	30	70	100	100			1.4	3.0	
	232の(1)のイの備考	10	20	8	10	10			0.08	0.2	
合計			458	560	510			50	20.48	30.2	
特定排水水以外の排水水	種類及び用途	汚染状態 (mg/l)		水 量 (m <sup>3</sup> /日)		汚濁負荷量 (kg/日)					
		通常	最大	通常	最大	通常	最大				
	冷却水	2	5	80	90	0.16	0.45				
合計			80	90	0.16	0.45					
その他参考となるべき事項	<p>[131] <math>L_1 = (C_{co} \times Q_{co} + C_{ci} \times Q_{ci} + C_{cj} \times Q_{cj}) \times 10^{-3}</math>  <math>= (70 \times 400 + 70 \times 0 + 60 \times 50) \times 10^{-3} = 31 \text{ kg/日}</math></p> <p>[134] <math>L_2 = (C_{co} \times Q_{co} + C_{ci} \times Q_{ci} + C_{cj} \times Q_{cj}) \times 10^{-3}</math>  <math>= (20 \times 100 + 20 \times 0 + 20 \times 0) \times 10^{-3} = 2 \text{ kg/日}</math></p> <p>[232の(1)のイ] <math>L_3 = (C_{co} \times Q_{co} + C_{ci} \times Q_{ci} + C_{cj} \times Q_{cj}) \times 10^{-3}</math>  <math>= (40 \times 10 + 40 \times 0 + 30 \times 0) \times 10^{-3} = 0.4 \text{ kg/日}</math></p> <p><math>L = L_1 + L_2 + L_3 = 31 + 2 + 0.4 = 33.4 \text{ kg/日}</math></p>										

基準値を算定する。

15頁の場合

- 備考
- 1 本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。
  - 2 指定項目の別の項、汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、指定項目について記載すること。
  - 3 窒素含有量について記載する場合には、「Qco」を「Qno」と、「Qci」を「Qni」と読み替え、Qcjの項には記載しないこと。
  - 4 りん含有量について記載する場合には、「Qco」を「Qpo」と、「Qci」を「Qpi」と読み替え、Qcjの項には記載しないこと。
  - 5 ※印の欄には記載しないこと。

【記入例2】

別紙5

排水水の排水系統別の汚染状態及び量

COD、窒素含有量、燐含有量の項目別に記載する。(合計3シート必要)

		指定項目の別		窒素含有量				※		
業種 その他 の区分	汚染状態 (mg/l)	水 量 (m <sup>3</sup> /日)						汚濁負荷量 (kg/日)		
		通常	最大	通常	最大	Q <sub>co</sub>	Q <sub>ci</sub>	Q <sub>cj</sub>	通常	最大
17	10	15	380	450	400	50		3.8	6.75	
20	20	25	70	100	100			1.4	2.5	
232 備考(1)	25	35	8	10	10			0.2	0.35	
合計			458	560	510		50	5.4	9.6	
特定排水 水以外の 排水水	種類及 び用途	汚染状態 (mg/l)		水 量 (m <sup>3</sup> /日)		汚濁負荷量 (kg/日)				
		通常	最大	通常	最大	通常	最大			
		冷却水	1	2	80	90	0.08			0.18
合計			80	90	0.08	0.18				
その他 参考と なる べき 事項	<p>[17] <math>L_1 = (C_{no} \times Q_{no} + C_{ni} \times Q_{ni}) \times 10^{-3}</math>  <math>= (20 \times 400 + 10 \times 50) \times 10^{-3} = 8.5 \text{ kg/日}</math></p> <p>[20] <math>L_2 = (C_{no} \times Q_{no} + C_{ni} \times Q_{ni}) \times 10^{-3}</math>  <math>= (20 \times 100 + 10 \times 0) \times 10^{-3} = 2 \text{ kg/日}</math></p> <p>[232備考(1)] <math>L_3 = (C_{no} \times Q_{no} + C_{ni} \times Q_{ni}) \times 10^{-3}</math>  <math>= (35 \times 10 + 20 \times 0) \times 10^{-3} = 0.35 \text{ kg/日}</math></p> <p><math>L = L_1 + L_2 + L_3 = 8.5 + 2 + 0.35 = 10.85 \text{ kg/日}</math></p>						<p>基準値を 算定する。</p>			
						29頁の場合				

- 備考
- 1 本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。
  - 2 指定項目の別の項、汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、指定項目について記載すること。
  - 3 窒素含有量について記載する場合には、「Q<sub>co</sub>」を「Q<sub>no</sub>」と、「Q<sub>ci</sub>」を「Q<sub>ni</sub>」と読み替え、Q<sub>cj</sub>の項には記載しないこと。
  - 4 りん含有量について記載する場合には、「Q<sub>co</sub>」を「Q<sub>po</sub>」と、「Q<sub>ci</sub>」を「Q<sub>pi</sub>」と読み替え、Q<sub>cj</sub>の項には記載しないこと。
  - 5 ※印の欄には記載しないこと。